

# 8月の予定

月主題 月のねがい

2024年7月12日  
野毛山幼稚園

今月の聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、  
あなたがたも人にしなさい。

マタイによる福音書7章12節

今月の聖書の言葉は、「黄金律」(Golden rule)と  
言われているものです。  
聖書の中には黄金律が2つあります。  
1つは旧約聖書の黄金律で、もう1つがこの新約聖書  
のイエスさまの黄金律です。  
旧約聖書の黄金律は、「自分が嫌なことは、ほかの  
だれにもしてはならない」ということで、ちなみに孔子  
の場合は、「自分の望まないことは他人にしてはなら  
ない」と言いました。  
それに対し、今月の聖書の言葉になっているイエス  
さまが教えた黄金律は、「人にしてもらいたいと思う  
ことを、人にもしなさい」です。「自分が嫌なこと」と  
いう消極的な物事の捉え方から、「人にしてもらいた  
いことをしなさい」という積極的なことになっていま  
す。イエスさまの言われた黄金律を心に留め、相手の  
気持ちを考えて人との関わりを大切にしていきたい  
と思います。



主題	年少くみ組	年中すずらん・年長ゆり組
平和を祈る	<p>家族、友だち、保育者との交わりを心地よく感じる中で、神さまがつくってくださる平和な世界を知る。</p> <p>異年齢や少人数の関わりの中でゆったりと過ごす。</p> <p>朝、夕の涼しい時間に夏の風、自然に触れる機会をもつ。</p>	<p>身近なことから平和を考え、祈り、世界にも目を向けていく。</p> <p>ゆったりとした時間の中で自分のやりたいことに取りくむ。互いの思いを聞き合って過ごす。</p> <p>暑さの中でも涼しい時間や場所を見つけ、水分補給や服装に気をつけて過ごす。</p>

予 定

日	曜	予 定	備 考
28	水	緑陰保育	11時30分降園
30	金		

こひつじ 先にお知らせの通り



年 少(くみ組)	年 中(すずらん組)	年 長(ゆり組)
<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>できることは自分でできるようにする。</p> <p>食事の前にお祈りをする。</p> <p>公共でのマナーを知って守る。</p> <p>はじめてのこともやってみる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p> 	<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>自分でできるお手伝いを続ける。</p> <p>お祈りの生活をする。</p> <p>食前のお祈り 一日の終わりの祈り…</p> <p>公共のマナーを守って過ごす。</p> <p>さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p>	<p>規則正しい生活をおくる。</p> <p>自分でできるお手伝いを続ける。</p> <p>お祈りの生活をする。</p> <p>食前のお祈り 一日の終わりの祈り…</p>  <p>公共のマナーを守って過ごす。</p> <p>さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。</p> <p>緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。</p> <p>園生活のリズムを取り戻す。</p>

八月や、六日、九日、十五日  
はちがつや、むいか、このか、じゅうごにち  
広島原爆の日 長崎原爆の日 終戦記念日

毎年この川柳を紹介しています。  
8月は日本にとって「平和」について考  
えなくてはならない時です。

ロシアのウクライナへの侵攻、イスラエルとハマスの戦争、未だに戦争の火は消えません。日本国内でも年々犯罪も増え、信じられないような事件や事故が毎日のように起こり、大切な命が奪われています。辛さに耐えられずに命を落とす人もいます。真の平和はいつ実現するのでしょうか。私たちは本当に小さなものですが、あきらめず、希望をもって、私たちのできることをしていきましょう。戦後79年。戦争を体験した方も少なくなり、戦争の悲惨さを知らない世代が多くなってきています。再び戦争をする国になってしまうのではないかと心配もあります。おとなも子どもも戦争の悲惨さを考える機会を大切にしたいと思います。

◇「平和」ってなんだろう…

それぞれの年齢に応じて考え、具体的にどうしたらよいか、身近なことで考える機会を持ちましょう。

仲良くする お友だちのことを考える 嫌な気持ちになることを言ったり、やったりしない…等

◇神さまからいただいた「いのち」を大切に思う ◇平和の絵本を読もう

◇平和に安心して暮らせないお友だちがいることを知る。

